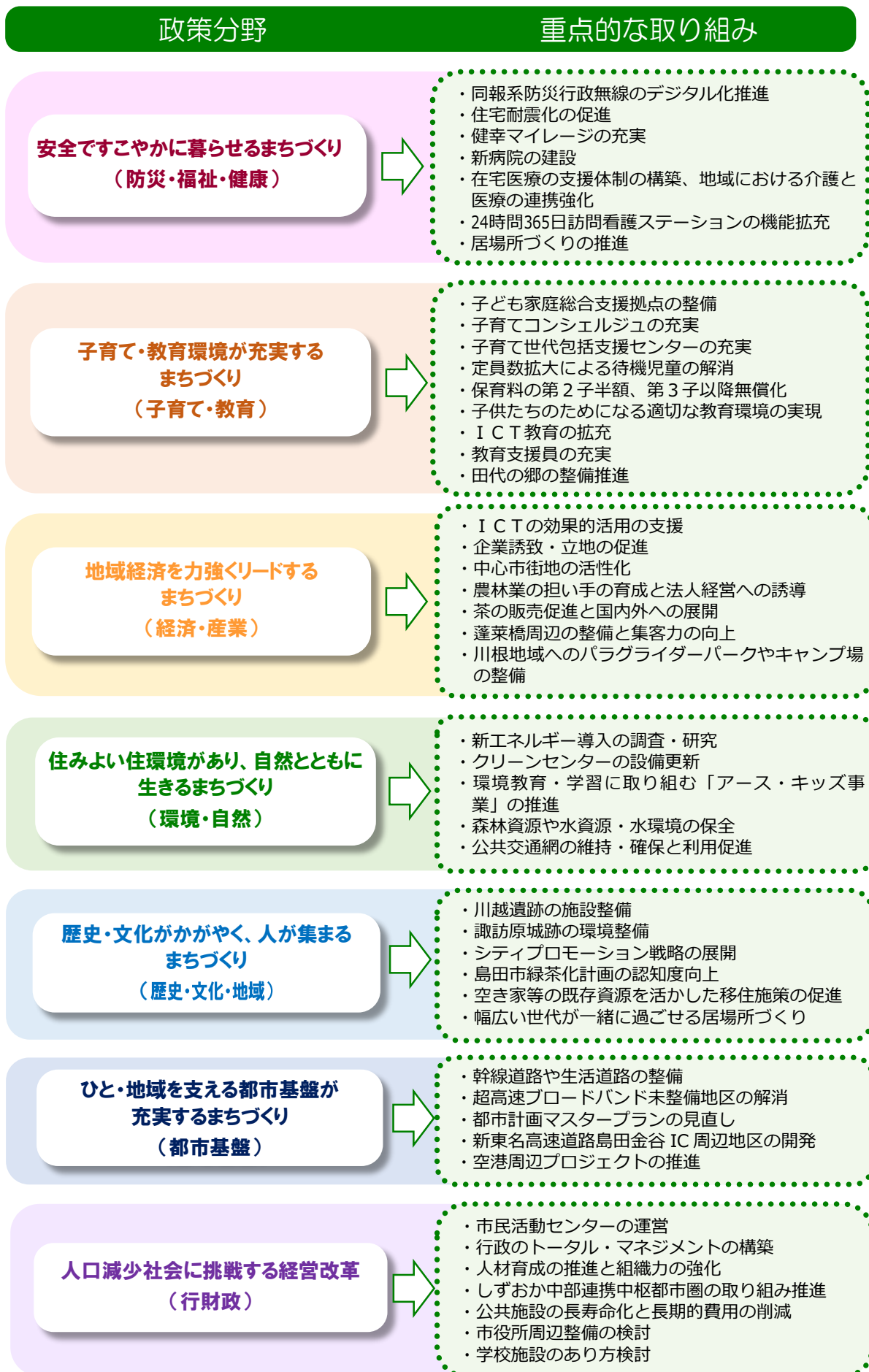


(2) 重点的な取り組みの内容



3. 地域別まちづくりの方向性

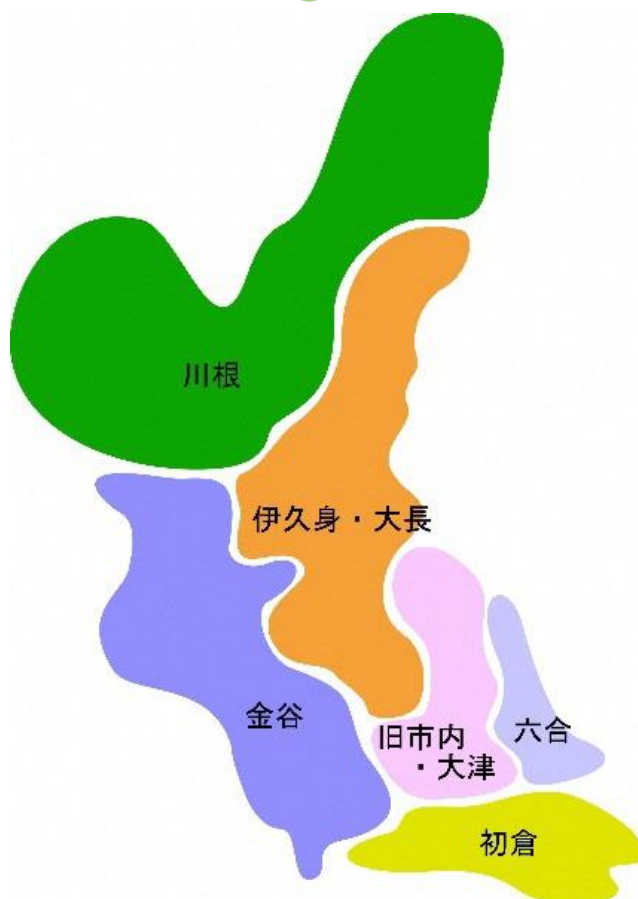
都市の将来的な構造や土地利用などを踏まえた、市民生活に身近な地域ごとのまちづくりの方向性を示すとともに、「1. 分野別まちづくりの方向性」に位置づける取り組み内容と連動する、各地域に関わる主な事業を掲載します。

(1) 地域区分とまちづくりの方向性に示す内容

下記の要素を踏まえた6地域を設定します。

地域区分

- 既存の地域コミュニティや中学校区を踏まえた基本単位とします。
- 地形・地物（道路等）や土地の利用状況などの地域特性を考慮します。
- 将来的な都市の開発動向や、地域内外の交流等の状況を考慮します。



■まちづくりの方向性に示す内容

6つの地域ごとに以下の事項を示します。

地域の概況等

- 各地域の立地概要、人口、世帯数の動向、主な資源、また、アンケート調査、タウンミーティング実施結果などを示しています。

〇〇地域のまちづくりの「テーマ」

地域の将来あるべき姿をキャッチフレーズで示します

まちづくりの方針

- 土地の利用のあり方や、まちづくりを進める具体的な取り組みについて、ポイントとなる内容を示します。

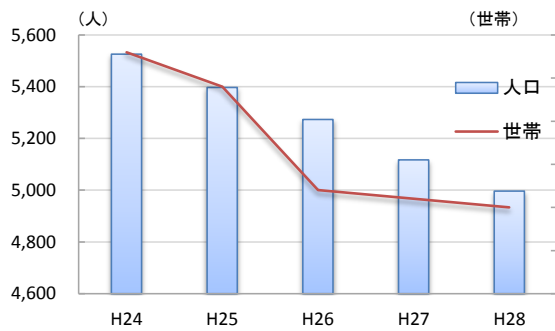
分野	地域で実施する事業
防災・福祉・健康	<ul style="list-style-type: none"> • 分野別まちづくりの方向性に示す区分を基本に、当該地域で実施が想定される事業を示します。
子育て・教育	
経済・産業	
環境・自然	
歴史・文化・地域	
都市基盤	
行財政	

① 川根地域

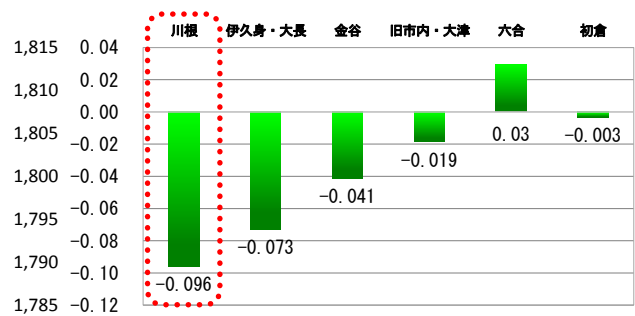
地域の概況

- ・川根地域は市域最北部に位置し、大部分が森林で占められています。地域の中心となる家山地区には大井川鐵道家山駅が設けられ、周辺部には市街地が形成されています。
- ・豊かな自然を背景とする大井川七曲りの景勝地や川根温泉、野守の池など、多彩な観光資源を有しています。
- ・地域の人口・世帯数は平成28年12月末時点で4,996人・1,795世帯となっています。人口・世帯ともに減少傾向が見られ、市内で最も人口減少が進んでいます。

■人口・世帯の状況



■地域別人口増減比 (H28/H24)



地域の主な資源

- ・川根温泉 ・桜トンネル ・野守の池 ・大井川「鶉山の七曲り」と朝日段
- ・大井川鐵道 (S L) ・笹間神楽 ・塩本牛代のエドヒガン

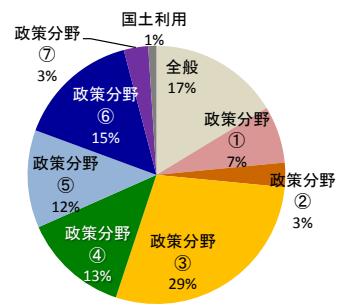
地域のニーズ

■アンケートによる施策ニーズ

	満足度 (「満足」+「やや満足」)	重要度 (「重要」+「やや重要」)
1	ごみ・リサイクル対策	地震・水害など災害に強いまちづくり
2	健康の増進	高齢者の医療・介護・福祉の充実
3	心地よい景観の形成	医療の充実

平成28年度島田市総合計画市民意識調査 (平成29年1月)

■タウンミーティング時の意見傾向



島田市タウンミーティング 2017



▲鶉山の七曲り



▲塩本牛代のエドヒガン



▲笹間神楽

川根地域のまちづくりの「テーマ」

雄大な自然を背景に、多彩な交流と活力を生み出す地域

まちづくりの方針

●土地利用に関する内容

森林・農地・河川などの自然環境や水資源を保全し、多彩な交流と活力を生み出し、多様なライフスタイルに対応できる住環境を形成する土地利用を目指します。

●まちづくりのポイント

- ・大井川の両岸に広がる中山間地として、桜、温泉、野守の池等の地域資源を活かし、地域での交流や滞留性の向上と消費の促進を図り、活力あるまちづくりを進めます。
- ・地域の魅力を都市圏に向けて発信・PRするとともに、空き家の活用などを促進し、移住へとつなげていきます。
- ・身近な生活道路の整備等の基盤整備を図るなど、定住したくなる居住環境をつくります。
- ・地域における支え合いの仕組みづくりや包括的なサービスの提供、地域ぐるみの子供への教育支援などにより、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちづくりを進めます。

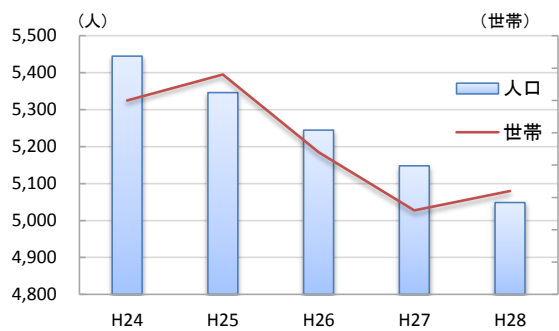
分野	地域で実施する主な事業
防災・福祉・健康	<ul style="list-style-type: none"> ・消防ポンプ車更新事業（家山、身成、上河内） ・地域包括支援センター運営事業 ・川根地区移動支援サービス事業 ・川根介護予防拠点施設管理運営事業
子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス運行事業 ・島田市山村都市交流センター運営事業（施設改修）
経済・産業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域林道整備事業（改良・舗装） ・パラグライダーパーク整備事業 ・鶴山森林公園キャンプ場整備運営事業 ・川根温泉施設維持管理事業 ・家山駅周辺整備事業
環境・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・川根温泉メタンガス利活用事業 ・旧川根町清掃センター解体整備事業
歴史・文化・地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊派遣事業 ・移住・定住促進事業
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・生活道路改良事業（石上日掛線・抜里循環線・駅前駿遠橋線・西向島線） ・川根地区定住化促進基盤整備事業 ・河川改修事業（石風呂地内排水路など） ・抜里簡易水道建設改良事業（水源・配水池・送配水管布設工事） ・飲料水供給施設整備工事

② 伊久身・大長地域

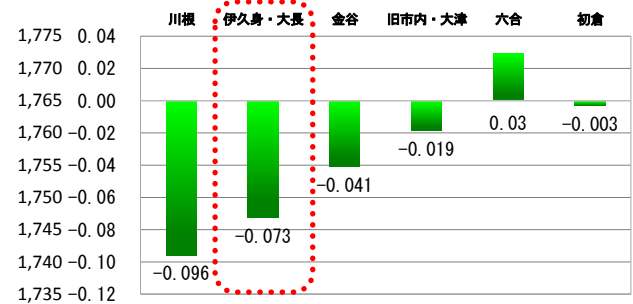
地域の概況

- ・伊久身・大長地域は市域中東部に位置し、地域の大半は都市計画区域外で森林・農地が多くを占めています。
- ・豊かな自然を背景に田代の郷温泉や野外活動センター「山の家」などの体験型施設がにぎわいを見せています。
- ・地域の人口・世帯数は平成28年12月末時点で5,049人・1,751世帯となっています。市内では川根地域に次いで人口減少が進んでいる一方、世帯数は増加に転じています。

■人口・世帯の状況



■地域別人口増減比 (H28/H24)



地域の主な資源

- ・やまめ平 ・やまゆり ・山の家 ・田代の郷温泉 ・上相賀の大カヤ ・杉沢の大カヤ
- ・神座みかん

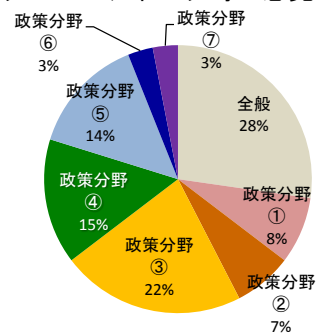
地域のニーズ

■アンケートによる施策ニーズ

	満足度 (「満足」+「やや満足」)	重要度 (「重要」+「やや重要」)
1	ごみ・リサイクル対策	地震・水害など災害に強いまちづくり
2	健康の増進(健康診断や予防対策)	医療の充実
3	主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	保育環境の充実や子育てへの支援

平成28年度島田市総合計画市民意識調査(平成29年1月)

■タウンミーティング時の意見傾向



島田市タウンミーティング 2017



▲田代の郷温泉



▲上相賀の大カヤ



▲山の家

伊久身・大長地域のまちづくりの「テーマ」

水と緑の自然に育まれたふれあい豊かな暮らしやすい地域

まちづくりの方針

●土地利用に関する内容

清流が流れるなど、ここにしかない自然景観を守り、心地よい緑の里山空間の中で、安全・快適な暮らしが確保できる土地利用を目指します。

●まちづくりのポイント

- ・自然、農林産物、水環境などの豊かな地域資源を活かした産業振興を図るとともに、集落間の有機的なネットワークを充実し、地域住民がともに支え合いながら暮らしを維持できるまちづくりを進めます。
- ・里山の魅力を広く発信し、都市住民との交流や多世代が交流できる機会を生み出すことにより、地域への移住へとつなげます。
- ・生活道路や河川等の生活基盤の整備を図るほか、地域の強いつながりを活かし、自然災害の備えが十分で安全・安心を実感できるまちづくりを進めます。
- ・教育環境の整備を図り、地域が持つ力で子供を育てるまちづくりを進めます。
- ・自然と調和した美しい景観づくりを進めます。

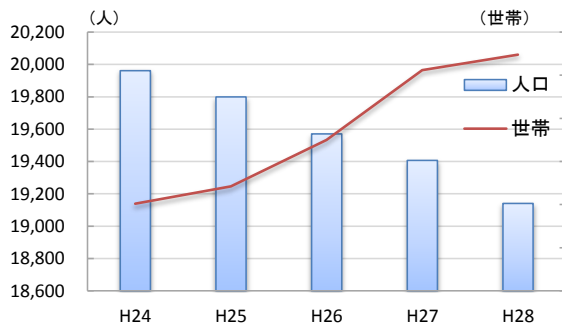
分野	地域で実施する主な事業
防災・福祉・健康	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団可搬ポンプ更新事業（小川、鍋島、丹原、神座） ・地域包括支援センター運営事業
子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境適正化事業 ・神座小学校耐震補強事業 ・伊太小学校屋内運動場屋根改修事業 ・小学校屋内運動場屋根改修事業 ・小・中学校施設改修事業（受水槽・便所） ・スクールバス運行事業 ・島田市野外活動センター運営事業 ・田代の郷整備事業
環境・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・伊太田代地区保全事業
歴史・文化・地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊派遣事業
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・集落ネットワーク圏形成支援事業 ・伊太地区道路整備事業 ・川口鍋島線改良事業 ・河川改修事業（神座地内排水路など） ・危険橋除去事業（相賀・伊久美） ・小川簡易水道建設改良事業（浄水場・配水管布設整備工事） ・犬間簡易水道建設改良事業（配水池整備工事）

③ 金谷地域

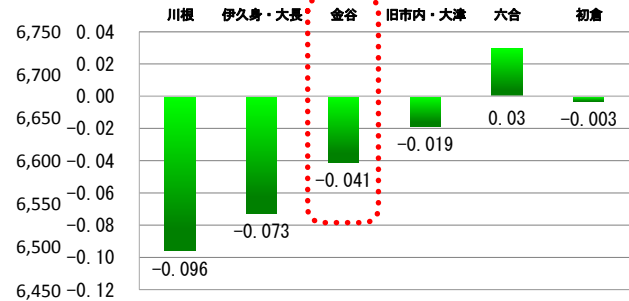
地域の概況

- ・市域西部に位置する金谷地域は、東海道本線が通るほか大井川鐵道の起点であり、さらに新東名高速道路や国道1号の東西軸、国道473号の南北軸が交差する、広域交通網の要衝にあたります。
- ・地域の北部は主に森林・農地となっており、南部の一体は牧之原台地の茶畑が広がっています。また、地域の中央部の大井川に接する一帯は、緑地に沿って工業地が形成されています。
- ・地域の人口・世帯数は平成28年12月末時点で19,141人・6,724世帯となっています。人口減少が進んでいますが、世帯数は増加しています。

■人口・世帯の状況



■地域別人口増減比 (H28/H24)



地域の主な資源

- ・諏訪原城跡 ・旧東海道石畳 ・医王寺薬師堂 ・ふじのくに茶の都ミュージアム
- ・上志戸呂古窯跡 ・牧之原大茶園 ・金谷茶まつり ・志戸呂焼 ・安田の大シイ
- ・牧之原公園のカタクリ ・牧之原公園の夜景 (日本夜景遺産) ・ジャンボ干支

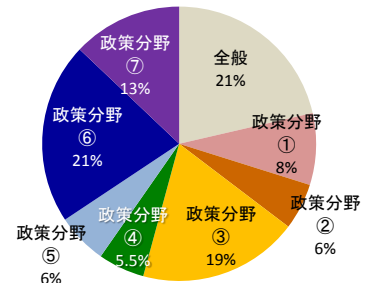
地域のニーズ

■アンケートによる施策ニーズ

	満足度 (「満足」+「やや満足」)	重要度 (「重要」+「やや重要」)
1	ごみ・リサイクル対策	医療の充実
2	主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	地震・水害など災害に強いまちづくり
3	健康の増進(健康診断や予防対策)	高齢者の医療・介護・福祉の充実

平成28年度島田市総合計画市民意識調査(平成29年1月)

■タウンミーティング時の意見傾向



島田市タウンミーティング2017



▲二の曲輪北馬出の門(諏訪原城跡)



▲牧之原公園の夜景



▲旧東海道石畳

金谷地域のまちづくりの「テーマ」

茶文化を守り伝え、多彩な交流と新たな活力を生み出す地域

まちづくりの方針

●土地利用に関する内容

自然・歴史・文化を守り伝えながら、安全で快適な暮らしが確保され、交通アクセスの優位性を活かした新たな活力を創造する土地利用を目指します。

●まちづくりのポイント

- ・自然環境や農地保全との調和のもとに、新東名高速道路島田金谷インターチェンジ周辺地区の開発や旧金谷中学校跡地の有効活用を図り、多彩な交流と新たな活力を生み出します。
- ・奥大井や市内中心部、富士山静岡空港等へのアクセス性の向上につながる幹線道路や生活道路の整備を進めます。
- ・インターチェンジ周辺の優れた立地特性を活かした企業誘致により、新たな就業の場を確保します。
- ・地震や自然災害に備える防災面の強化を図り、安全・安心な生活空間を確保します。
- ・歴史・観光資源の保全・活用を図るとともに、里山風景や大茶園のパノラマなどを活かした美しい景観づくりに努めます。
- ・良好な自然環境のもと、子供たちの教育環境を充実します。

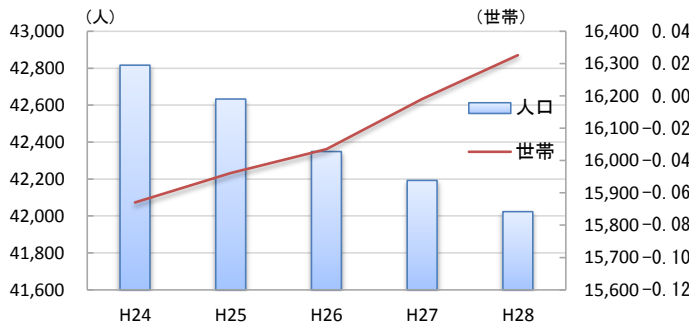
分野	地域で実施する主な事業
防災・福祉・健康	<ul style="list-style-type: none"> ・消防ポンプ車購入事業（猪土居、島、横岡） ・地域包括支援センター運営事業
子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ施設運営・施設整備事業 ・金谷小学校改修事業（屋根・便所等） ・スクールバス運行事業（金谷小・五和小・金谷中） ・生涯学習推進事業（東海道金谷宿大学） ・金谷図書館施設改修事業
経済・産業	<ul style="list-style-type: none"> ・茶園基盤整備事業（県営事業負担金） ・大井川流域観光事業（S L フェスタ開催） ・金谷茶まつり事業費補助金 ・地域林道整備事業（施業道福用線）
環境・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンター設備更新事業
歴史・文化・地域	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪原城跡整備事業 ・カタクリ園改修事業
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・市道改良事業（堂山谷北線ほか） ・河川改修事業（早川・沢根川ほか） ・横岡新田牛尾線改良事業 ・二軒家牛尾線改良事業 ・島竹下線改良事業 ・番生寺島線改良事業 ・島田金谷インターチェンジ周辺地区開発事業
行財政	<ul style="list-style-type: none"> ・旧金谷庁舎跡利用事業

④ 旧市内・大津地域

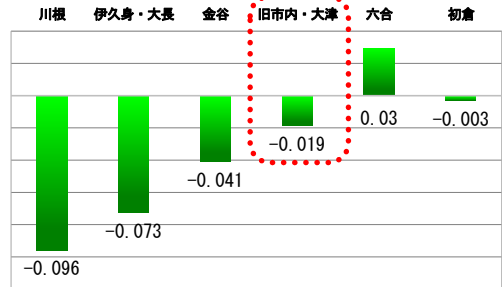
地域の概況

- ・旧市内・大津地域は、市域の中心部に位置し、東海道本線島田駅、市役所ほか、市民病院などの公共施設、商業・業務施設が立地する市の中心的な機能が集積しています。
- ・地域の北側の範囲は主に森林・農地ではあるものの一部宅地化されており、地域の南側は大井川に沿って工場が分布しています。
- ・地域の人口・世帯数は、平成28年12月末時点で42,023人・16,326世帯となっており、人口減少が進んでいますが、世帯数は増加しています。

■人口・世帯の状況



■地域別人口増減比 (H28/H24)



地域の主な資源

- ・島田宿大井川川越遺跡 ・蓬萊橋 ・智満寺（本堂・十本スギ・鬼払い） ・静居寺
- ・大井川マラソンコース「リバティ」 ・中央公園 ・ばらの丘公園 ・島田大祭
- ・島田鬮まつり ・慶寿寺のシダレザクラ ・帯桜

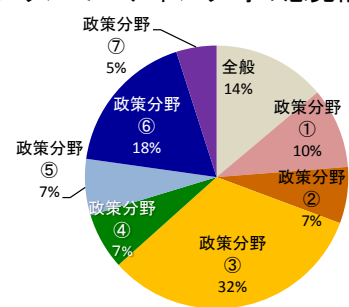
地域のニーズ

■アンケートによる施策ニーズ

	満足度 (「満足」+「やや満足」)	重要度 (「重要」+「やや重要」)
1	ごみ・リサイクル対策	医療の充実
2	健康の増進	高齢者の医療・介護・福祉の充実、健康の増進
3	主要な道路（地域間を結ぶ比較的広い道路）の整備	地震・水害など災害に強いまちづくり

平成28年度島田市総合計画市民意識調査（平成29年1月）

■タウンミーティング時の意見傾向



島田市タウンミーティング 2017



▲川越遺跡



▲智満寺



▲大奴（島田大祭）

旧市内・大津地域のまちづくりの「テーマ」

大井川の恵みと交通の利便性を活かした、人々が出会い歩きたくなる地域

まちづくりの方針

●土地利用に関する内容

当市の中心部としてにぎわいと活力を育み、安全・安心で快適な暮らしを支える土地利用を目指します。

●まちづくりのポイント

- ・島田駅周辺やおび通り周辺などを、様々な人が行き交うにぎわいのある交流の核として活性化を図ります。
- ・教育施設や福祉施設などを地域のコミュニティの拠点とし、身近な自然や歴史的資源を活かした交流を促進します。
- ・医療機能をはじめ福祉や子育て支援機能を充実するほか、生活に身近な道路の改修や避難地として機能する公園づくりを進めるなど、安心して生活できる快適な居住地とします。
- ・森林、農地などの緑地に縁取られ、大井川の水辺空間に愛着と親しみを持ち、既存集落や新たな住宅地が調和するまちづくりを進めます。
- ・歴史・文化などの地域資源、観光資源の保全・活用を図り、景観づくりにも配慮しながら地域の魅力を高めます。

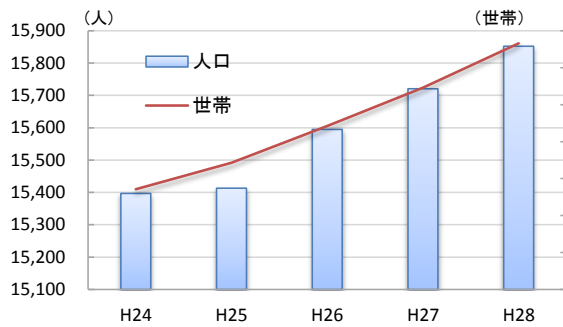
分野	地域で実施する主な事業
防災・福祉・健康	<ul style="list-style-type: none"> ・消防ポンプ車購入（稲荷町、落合） ・横井中央線電線共同溝整備事業 ・ 急傾斜地崩壊対策事業（野田旗指地区） ・地域包括支援センター運営事業
子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの居場所づくり事業 ・放課後児童クラブ施設運営・施設整備事業 ・島田第四小学校改築事業 ・ 島田第一小学校改修事業 ・大津小学校屋内運動場耐震補強事業 ・ 島田第三小学校屋根改修事業 ・しまだ楽習センター共同駐車場整備事業 ・島田球場施設改修事業 ・ 総合スポーツセンター改修事業
経済・産業	<ul style="list-style-type: none"> ・おび通り活性化事業 ・ 空き店舗等対策事業補助金 ・農業農村整備事業（蓬萊農道、蛭川農道、野田金ヶ谷排水路） ・蓬萊橋周辺整備事業
環境・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・污水管渠整備事業（公共下水道事業）
歴史・文化・地域	<ul style="list-style-type: none"> ・川越遺跡整備事業 ・ 島田大祭文化財調査事業
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路改良事業（本通り御飯屋線、蓬萊橋線ほか） ・島田駅南地区まちづくり幹線道路整備事業 ・河川改修事業（波田川ほか） ・都市公園安全安心対策緊急総合支援事業 ・ 向島町公園整備事業 ・天神原配水池更新事業 ・ 老朽管更新事業（天神原・旗指配水区） ・配水池耐震化事業（千葉配水池） ・ 地下水源施設耐震化事業（上水道） ・新病院建設関連整備事業
行財政	<ul style="list-style-type: none"> ・島田市役所本庁舎周辺整備事業

⑤ 六合地域

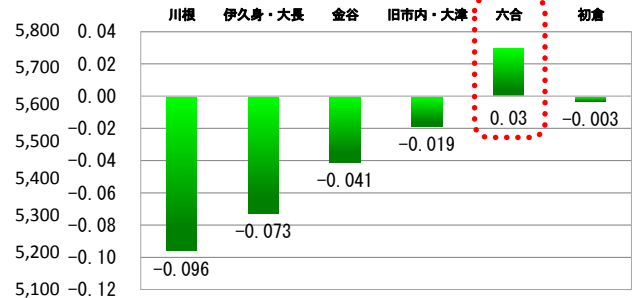
地域の概況

- ・市域東部に位置する六合地域は、東海道本線の六合駅が立地する東の玄関口にあたります。
- ・地域北部は茶などが生産される山間地が広がり、南部は大井川に接する緑地が見られ、JR六合駅を中心に市街地が形成されています。
- ・地域の人口・世帯数は平成28年12月末時点で15,852人・5,766世帯となっています。人口・世帯数とも増加傾向にあり、市内で唯一、人口増加が見られる地域です。

■人口・世帯の状況



■地域別人口増減比 (H28/H24)



地域の主な資源

- ・東光寺日吉神社（猿舞）
- ・東光寺悠久の森
- ・香橋寺の大ナンテン（県天然記念物）

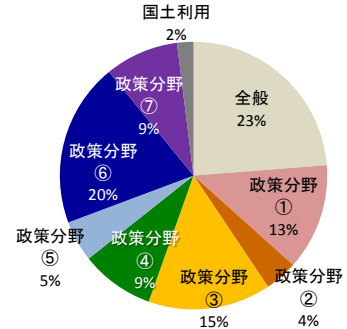
地域のニーズ

■アンケートによる施策ニーズ

	満足度 （「満足」+「やや満足」）	重要度 （「重要」+「やや重要」）
1	ごみリサイクル対策	地震・水害など災害に強いまちづくり
2	健康の増進	高齢者の医療・介護・福祉の充実
3	主要な道路の整備	交通安全対策

平成28年度島田市総合計画市民意識調査（平成29年1月）

■タウンミーティング時の意見傾向



島田市タウンミーティング 2017



▲東光寺の猿舞



▲東光寺悠久の森



▲香橋寺の大ナンテン

六合地域のまちづくりの「テーマ」

緑がうるおう多様な世代が交流する暮らしやすい地域

まちづくりの方針

●土地利用に関する内容

緑豊かな環境を保全し、地域の声を踏まえた、安全で豊かな暮らしを確保する土地利用を目指します。

●まちづくりのポイント

- ・ 公民館や学校が立地するJR六合駅周辺を地域の暮らしを支える生活拠点とし、活発な地域コミュニティ活動等を活かした、多世代が交流する暮らしやすいまちづくりを進めます。
- ・ 地域内の東西・南北を行き交う幹線道路や安全な歩行等を確保する生活道路、上水道等の都市基盤の整備を進め、生活利便性の向上と災害に強いまちづくりを進めます。
- ・ 北部の緑豊かな森林や河川の水辺環境など、身近な自然環境を大切に保全するほか、地域の歴史や文化を伝える伝統芸能を地域の財産として、次世代に継承していきます。
- ・ 安全、安心な暮らしのための、地域における支え合いの仕組みをさらに発展させ、包括的なサービスを提供できる体制を整えます。

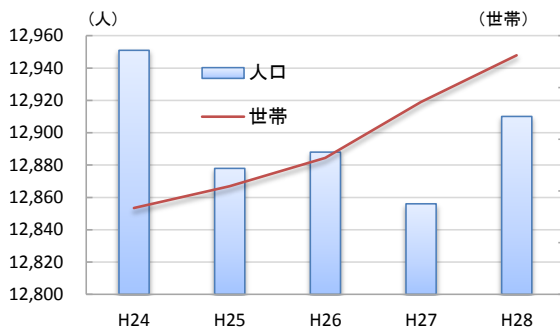
分野	地域で実施する主な事業
防災・福祉・健康	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括支援センター運営事業 ・ 急傾斜地崩壊対策事業負担金（姥ヶ谷地区）
子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後児童クラブ施設運営・施設整備事業 ・ 小・中学校便所改修事業（六合東小・六合中） ・ 小・中学校受水槽・高置水槽改修事業（六合東小・六合中） ・ 六合公民館施設管理運営事業
経済・産業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業農村整備事業（岸町地内用水路改修） ・ 県営土地改良事業負担金（農地整備〔東光寺岸〕）
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 細島南部1号・6号線改良事業・東町東西1号線改良事業 ・ 東光寺谷川周辺道路改良事業 ・ 河川改修事業（道悦二丁目地内排水路） ・ 細島排水区第1雨水幹線整備事業 ・ 都市公園安全安心対策緊急総合支援事業 ・ 県道島田大井川線配水管整備事業（上水道） ・ 地下水源耐震化事業（上水道） ・ 谷口道線改良事業 ・ 阿知ヶ谷東光寺線改良事業 ・ 東町御請線改良事業 ・ 道悦旭町線改良事業 ・ 六合駅駅前広場整備事業

⑥ 初倉地域

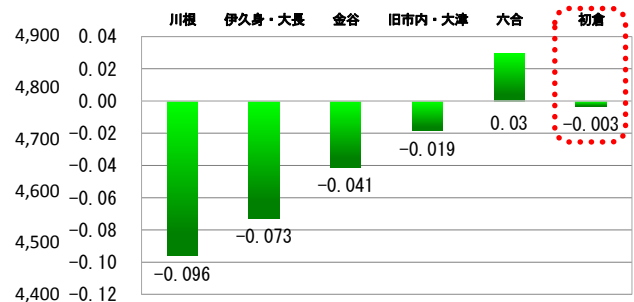
地域の概況

- ・市域の最南部に位置する初倉地域は、東名高速道路吉田インターチェンジや富士山静岡空港に接する、広域交通網の要衝にあたります。
- ・地域西部は牧之原台地の茶畑が広がり、北西部は大井川に接する緑地、北東部は、吉田インターチェンジに至る範囲に工業地が形成されています。
- ・地域の人口・世帯数は平成28年12月末時点で12,910人・4,862世帯となっています。人口の増減に波があり、人口減少率は比較的緩やかな地域となっています。

■人口・世帯の状況



■地域別人口増減比 (H28/H24)



地域の主な資源

- ・愛宕塚古墳 ・種月院のナギ ・のたり松 ・牧之原大茶園 ・中條金之助景昭像
- ・おせん女踊り ・初倉レタス

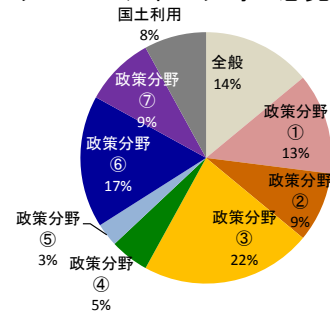
地域のニーズ

■アンケートによる施策ニーズ

	満足度 (「満足」+「やや満足」)	重要度 (「重要」+「やや重要」)
1	ごみ・リサイクル対策	医療の充実
2	主要な道路の整備	高齢者の医療・介護・福祉の充実
3	健康の増進	健康の増進

平成28年度島田市総合計画市民意識調査 (平成29年1月)

■タウンミーティング時の意見傾向



島田市タウンミーティング 2017



▲愛宕塚古墳



▲のたり松



▲おせん女踊り

初倉地域のまちづくりの「テーマ」

緑と歴史が調和した、活発な交流を生み出す地域

まちづくりの方針

●土地利用に関する内容

高い交通アクセス性を有しながら自然と歴史が調和する、快適な暮らしと人と人との活発な交流を生み出す土地利用を目指します。

●まちづくりのポイント

- ・富士山静岡空港や東名高速道路など、広域交通拠点としての特性を活かした都市基盤の整備や企業・商業施設の立地を進めます。
- ・富士山静岡空港や東名高速道路のほか、市内中心部につながる幹線道路や、それらを補完する生活道路の整備を進め、交流と活力を生み出す都市基盤の充実を図るとともに、地域の安全性・快適性を確保します。
- ・牧之原台地に広がる茶畑の保全・整備を進めます。
- ・地域における支え合いの仕組みづくりや包括的なサービスの提供、地域ぐるみの子供への教育支援、放課後の居場所づくり等により、多世代が安心して暮らせるまちづくりを進めます。
- ・社会教育施設を中心に、生活や教育・文化の交流拠点づくりを進めます。

分野	地域で実施する主な事業
防災・福祉・健康	<ul style="list-style-type: none"> ・消防ポンプ車購入事業（湯日） ・地域包括支援センター運営事業
子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ施設運営・施設整備事業 ・教育環境適正化事業 ・小学校屋根改修事業（初倉小・初南小） ・小・中学校便所改修事業（湯日小） ・南部学校給食センター施設設備更新事業・施設改修事業
経済・産業	<ul style="list-style-type: none"> ・茶園基盤整備事業（県営事業負担金） ・県営土地改良事業負担金（南原坂部） ・農業農村整備事業（旧初下横井西排水路） ・農業振興事業（空港隣接地域賑わい空間創生事業：岡田原農道、本村カザシ水路ほか）
環境・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物最終処分場返却のための覆土事業 ・住宅団地汚水処理場管理運営事業
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・生活道路改良事業（沖田鎮守原線・吹木線ほか） ・河川改修事業（犬ヶ沢・勝間田川ほか） ・配水池耐震化事業（湯日） ・地下水源施設耐震化事業（初倉浄水場ほか） ・色尾大柳線改良事業 ・谷口中河線改良事業

4. 計画の推進に向けて

総合計画を推進していく上で、留意すべき基本的な考え方を以下に示します。

(1) 選択と集中による効率的な施策・事業推進

今後の財政運営は一層厳しさを増すものと見込まれており、選択と集中の考え方に基づき、中長期的な視点からみた市の重要政策分野について重点的な対応を図り、効率的に施策・事業を推進します。計画期間においては、当市への人口定着及び市民の豊かな暮らしの実現に向けて、行政と市民や市民団体、企業等様々な組織・団体が一丸となり、地方創生に関する取り組みも重点的に推進していきます。

(2) PDCA サイクルに基づく進行管理・評価

総合計画に基づいて実施される施策・事業について、PDCAサイクルに基づく進行管理を行います。

なお、評価にあたっては、最終的にどうなることを目指すかという「目標指標」を設定した進捗管理を行うとともに、施策・事業の担当課による評価だけでなく、市民や有識者などの複合的な視点を取り入れた評価を行います。

(3) 健全で持続可能な市政運営

民間企業経営の考え方である「何のために行うのか」というビジョンの設定、継続的に成長していくための戦略作成、ヒト・モノ・カネ・情報という資源を効率的・効果的に使用し、持続的に発展させていく基本的な考え方を取り入れることにより、市民から信頼される市政運営の推進が図られます。そのため、行政運営の手法についても、民間企業の経営手法を参考とし、独自の行政経営手法を確立していきます。

5. 前期基本計画を推進するための財政計画

下表は、一般財源の収入（1. 歳入）と経常的な経費（2. 歳出）を見積もったものであり、歳入と歳出の差（投資的経費充当一般財源）と国・県補助金や基金、地方債を有効活用して、新規事業、ハード事業を展開していきます。

(1) 歳入

(百万円)

区分 (年度)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)
地方税	14,090	14,061	13,941	13,941
地方交付税 ¹	6,508	6,308	6,008	6,008
地方特例交付金 ²	79	79	79	79
地方譲与税 ³ ・税交付金	2,273	2,473	2,773	2,773
財産収入	131	66	33	16
使用料及び手数料	262	262	262	262
繰越金	1,500	1,500	1,500	1,500
歳入合計	24,843	24,749	24,596	24,579

※地方交付税には、普通交付税、特別交付税に加え臨時財政対策債発行可能額を含んでいます。

(2) 歳出

(百万円)

区分 (年度)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)
人件費	4,657	4,836	4,856	4,766
物件費	5,230	5,288	5,237	5,238
維持補修費	279	276	274	263
扶助費	2,455	2,469	2,485	2,501
補助費等	2,179	2,197	2,256	2,270
投資・出資・貸付金	250	302	522	827
公債費 ⁴	4,676	4,516	4,134	4,042
繰出金 ⁵	3,232	3,262	3,348	3,348
積立金	400	400	400	300
歳出合計	23,358	23,546	23,512	23,555

歳入と歳出の差 (投資的経費充当一般財源)	1,485	1,203	1,084	1,024
--------------------------	-------	-------	-------	-------

用語解説

- 【地方交付税】地方団体間の財源の不均衡を調整し、一定の行政サービスを提供できるよう国から地方団体に配分されるもの
- 【地方特例交付金】国の制度変更等により、減収が生じた場合などに補填される交付金
- 【地方譲与税】本来地方に帰属すべき税源を、一旦国税として徴収したのち、地方団体に配分されるもの
- 【公債費】借入れた地方債の元利償還金
- 【繰出金】一般会計と特別会計等との間において支出される経費

